

No.29
3/1号



宗像清掃工場の休み
 ■ごみの自己搬入
 ■工場施設見学

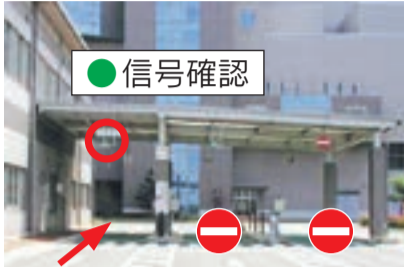
日曜日、12月29日から1月3日
 13時～16時30分 月曜～土曜日(祝日も可)
 月曜～金曜日(祝日を除く)
 9時～16時までの間受付
 (詳しくは電話でお問い合わせください)

☎ (62)0505 ファックス (62)0594
 URL: <http://www.genkai-kankyo.jp/>
 eメール ecopark@genkai-kankyo.jp

発行：玄界環境組合 宗像清掃工場 〒811-3401 宗像市池浦600-1


ごみの自己搬入方法

ごみの自己搬入について
 搬入できるごみは宗像市内で発生したごみ(家庭から出たごみ、事業所から出た産業廃棄物以外のごみ)で原則、排出した当事者(本人)が持ち込むごみに限ります。
 ※搬入できるごみ・できないごみの種類についてはホームページをご覧ください。



① 搬入口

- 青信号を確認。入口に向かって左側の計量器(緑色の台枠内)に車両をとめて、受付へ。そのほかの入口は、不可。



② 受付・計量

- 計量窓口で申請書に申請者の住所、氏名、ごみの発生場所、ごみの内容などを記入。
- ごみを車両に積んだ状態で重さを計量します。受付は搬入レーンに並んだ車の順番で行います。



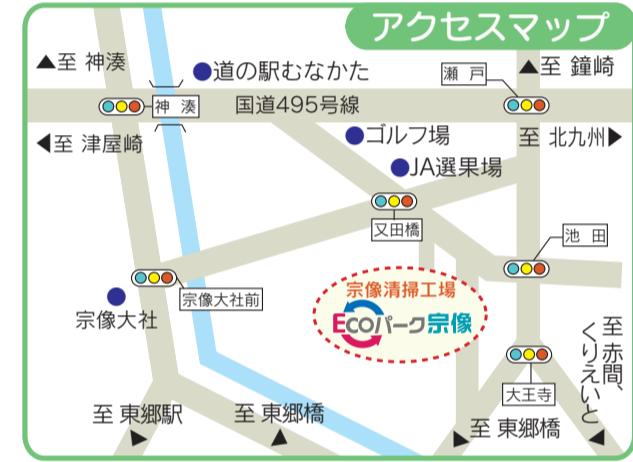
③ ごみを降ろす

- 工場内は右廻り(時計廻り)の一方通行。
- 係員の指示に従って、指定の場所に自分で降ろします。



④ 計量・精算

- 青信号を確認。出口に向かって左側の計量器(緑色の台枠内)に車をとめて、受付カードを持って受付へ。そのほかの出口は、不可。
- ごみを降ろした後の車両の重さを計量。



料金の計算方法

1回目の計量 2回目の計量 = **ごみの重さ**

料金: 10kgまでごとに **140円**

安全に自己搬入するため!

エコパーク宗像へのごみの自己搬入は、毎年増加傾向にあり土曜日、祝日に搬入が集中し混雑します。施設内での車両事故等の防止を目的に混雑状況に応じて、受け入れの車両台数を一時的に制限することもあります。

このため受付での待ち時間が長くなることもありますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

また、場内は安全対策のため、ごみ搬入車両の一方通行やスピードの制限などをしていきますので、かならず係員の指示や案内に従ってください。

◆エコパーク宗像では、効率的な工場運営を求められるなかで、常に費用の削減につとめています。

こうした費用は、ごみ質や排出量に大きく影響されます。市民の皆さんにはいま一度、3R【廃棄物の発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)】への取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。



詳しくは、ホームページに掲載しています。

(答申)
 環境監視結果(平成28年9月～平成29年8月)について、宗像清掃工場環境委員会において審議した結果、周辺環境および施設の維持管理に関する環境監視結果ともに、施設の計画値等を満足しており、工場が周辺環境を悪化させるものではないと評価する。

平成29年度の環境委員会【諮問・答申】について

平成29年度の委員会で審議した平成28年9月から平成29年8月までの環境調査結果および周辺環境に係る環境監視項目について次のとおり答申を受けました。

【歳出予算の前年度比較】

目的別歳出項目	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較増減	増減率	主な増減理由	
					増額	減額
総務費	17,724万円	18,284万円	▲560万円	▲3.06%	職員人件費の減額	▲238万円
					電気料の増額	419万円
					修繕料の減額	▲40万円
					環境モニタリング調査委託料の減額	▲1,008万円
					施設警備委託料の増額	40万円
					建築設備保守・点検等委託料の増額	122万円
可燃物処理費	121,037万円	122,809万円	▲1,772万円	▲1.44%	備品購入費の増額	128万円
					施設運転管理委託料の増額	108万円
					施設定期整備等委託料の減額	▲3,465万円
					施設法定整備等委託料の増額	1,051万円
					飛灰処理委託料の増額	310万円
					備品購入費の増額	244万円
不燃物処理費	12,663万円	12,449万円	214万円	1.72%	修繕料の減額	▲69万円
					設備保守・整備等委託料の増額	151万円
					不燃物・処理困難物等処理委託料の増額	127万円
処分場管理費	48万円	50万円	▲2万円	▲4.00%	施設保守整備委託料の減額	▲2万円
公債費	25,090万円	56,592万円	▲31,502万円	▲55.67%	公債費元金・利子の減	▲31,502万円
合計	176,562万円	210,184万円	▲33,622万円	▲16.00%		

※万円単位で端数処理を行っています。

平成30年度予算決定

平成30年度歳出予算総額は、17億6562万4000円で、前年度比16%、3億3621万5000円の減額となっています。

主な増減の要因として、じん芥処理総務費では環境モニタリング調査委託料(約1008万円の減)、可燃物処理費では、施設定期整備等委託料(約3465万円の減)、施設法定整備等委託料(約1051万円の増)、不燃物処理費では、設備保守・整備等委託料(約151万円の増)、公債費では公債費元金・利子の減(約3億1502万円の減)などが挙げられます。

その他、詳細は「歳出予算の前年度比較」を確認してください。